

関連イベント

大学生・専門学生限定！

10/11 日 当館SNSリポスト・シェアで
先着30名さまを無料ご招待

狂言上演

「三番三（さんばそう）」

10/10 土 13:30-14:00 開場 13:00

白髪一雄《超現代三番叟》（1957/85年、当館蔵〔山村コレクション〕）の本展への出品を記念し、神戸ゆかりの大蔵流狂言方・善竹忠亮氏による「三番三」を上演します。五穀豊穡や天下泰平を祈る「三番三」。その力強く躍動感あふれる舞と、白髪一雄が作品に込めた身体のエナジーが響き合い、伝統芸能と前衛美術が交差する特別なひとときを創出します。

出演 | 善竹 忠亮氏（三番三） 森山 泰幸氏（大鼓方） 古田 知英氏（小鼓方）
貞光 智宣氏（笛方） 岡村 和彦氏（後見）

会場 | ギャラリー棟1階 アトリエ1

定員 | 100名（先着順、要本展観覧券）

特別上映会

「わたしたちの国立西洋美術館」

（監督：大塚敦 / 2023年 / 日本 / 105分）

10/17 土 ① 10:30- ② 14:00-

ル・コルビュジエが設計し、2016年に世界文化遺産に登録された国立西洋美術館の舞台裏を描くドキュメンタリーを上映します。

会場 | KOBELCO ミュージアムホール

定員 | 各回250名

参加費 | 中学生以上 1,000円、小学生・「芸術の館 友の会」会員 500円
本展半券提示で800円、チラシ持参で900円

問合せ | 兵庫県映画センター 078-754-5503

特別レクチャー

「山村コレクションの中の具体」

10/24 土 14:00-15:00 開場 13:30

2019年に当館で開催した山村コレクション展の担当者で、具体作品に詳しい鈴木学芸員によるレクチャーを開催します。

講師 | 鈴木 慈子氏（横尾忠則現代美術館 学芸員）

会場 | レクチャールーム

定員 | 80名（先着順、入場無料）

こどものイベント

「美術館探偵シリーズ 地獄の門へようこそ」

10/25 日 13:30-15:00 受付 13:15

探偵グッズを身につけた子どもたちがワークシートを手がかりに展覧会を楽しみながら、ロダンをはじめとする彫刻作品への理解を深める鑑賞イベントを実施します。

対象 | 小学生～中学生（小学2年生以下は要保護者同伴）

会場 | レクチャールーム、1階展示室

定員 | 20名（先着順）

参加費 | 100円（同伴保護者の方は別途要本展観覧券）

申込 | ウェブサイトより



※各回詳細が決まり次第、当館ウェブサイトにてお知らせします。

記念シンポジウム

「美術館における彫刻の活用と管理」

11/1 日 13:00-17:15 開場 12:30

保存・修復のセクションを有する当館ならではの事業として、彫刻作品の修復をテーマにシンポジウムを開催します。

登壇 | 藤原 徹氏（仏国認定保存修復家、前東北芸術工科大学教授）

新田 建史氏（静岡県立美術館 上席学芸員）

邊牟木 尚美氏（国立西洋美術館 主任研究員 / 保存修復室長）

土谷 あすか氏（安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄 研究員）

岩松 智義（当館 保存・修復部門学芸員）

会場 | KOBELCO ミュージアムホール

定員 | 150名（先着順、要本展観覧券、「芸術の館 友の会」優先枠あり）

解説会・コレクション展無料日

ゆっくり解説会 in Autumn

手話通訳
要約筆記付

11/8 日 13:30-14:25

担当学芸員が特別展＋コレクション展の見どころをゆっくりとしたペースで解説します。

会場 | レクチャールーム

定員 | 60名（先着順、入場無料）

記念講演会

「松方コレクションとロダン彫刻（仮題）」

11/23 月 祝 14:00-15:30 開場 13:30

国立西洋美術館の学芸課長による、松方コレクションとロダンに関する最新の研究成果を踏まえた講演会を開催します。

講師 | 陳岡 めぐみ氏（国立西洋美術館 学芸課長）

会場 | KOBELCO ミュージアムホール

定員 | 150名（先着順、要本展観覧券、「芸術の館 友の会」優先枠あり）

解説会

学芸員による解説会

10/24 土・11/7 土・12/19 土 11:00-11:45

会場 | レクチャールーム

定員 | 80名（先着順、入場無料）

解説会

ミュージアム・ボランティアによる解説会

毎週日曜日 **11:00-11:15**

会場 | レクチャールーム

定員 | 80名（先着順、入場無料）

東京での特別講演会

日仏文化講演シリーズ第406回

「蒐集のパッション

林忠正から松方幸次郎へ」

10/22 木 18:00-20:00

国立西洋美術館研究員、館長を長く務めた馬淵明子氏による講演会。日本の西洋美術コレクターの第一世代である林忠正（1853-1906）による1890年代から20世紀初頭のパリにおける蒐集から、1920年代の松方幸次郎のヨーロッパでの蒐集まで、二人の日本人コレクターの作品蒐集にかけた情熱をお話しいただきます。

講師 | 馬淵 明子氏（日本女子大学名誉教授、前国立西洋美術館館長）

司会 | 林 洋子（当館館長）

会場 | 日仏会館ホール（東京都渋谷区恵比寿 3-9-25 日仏会館内）

参加費 | 1,000円（学生は学生証提示、日仏会館会員は会員カード提示で無料）

問合せ | 公益財団法人日仏会館 03-5424-1141